

2018年第2回ソフト粒子・界面研究会

本年度第2回『ソフト粒子・界面研究会』を下記の内容で開催いたします。今回もさまざまな分野でご活躍中の先生方を講師としてお迎えし、皆様とともに活発な討論の場にしたいと思っておりますので奮ってご参加ください。

参加ご希望の方は、誠にお手数ですが、下記の間合せ・連絡先へ10月7日（水）までにメール等でご連絡をいただければ幸いです。

記

日 時： 2018年10月17日（水）13:30～17:00
主 催： 粉体工学会「ソフト粒子・界面研究会」
共 催： 大阪府立大学資源工学研究所
会 場： 大阪府立大学 I-site なんば 2F A1+A2 アクティブラーニングルーム
（〒556-0012 大阪市浪速区敷津東2丁目1番41号 南海なんば第1ビル）
<http://www.osakafu-u.ac.jp/info/campus/access/>
地下鉄御堂筋線「なんば駅（5号出口）」下車、南へ約1,000m、徒歩約15分
地下鉄御堂筋線「大国町駅（1番出口）」下車、東へ約450m、徒歩約7分
参加費： 無 料

◇プログラム◇

13:30～13:35 開会挨拶と趣旨説明
13:35～14:20 『マイクロバブル製剤を利用した超音波による DDS』
小川 良平 氏（富山大学医学薬学研究部）
14:20～15:05 『マイクロバブルの溶解収縮と化学プロセスへの応用』
藤岡 沙都子 氏（慶應義塾大学理工学部応用化学科）
15:05～15:30 休憩
15:30～16:15 『水中の不純物が気泡挙動に及ぼす影響』
小笠原 紀行 氏（大阪府立大学機械工学分野）
16:15～17:00 『AFMを用いたマイクロバブル－微生物間に働く相互作用の評価』
野村 俊之 氏（大阪府立大学化学工学分野）

※終了後に懇親会を開催いたします。

間合せ/連絡先：

大阪府立大学大学院工学研究科 野村 俊之
〒599-8531 堺市中区学園町1-1
TEL&FAX：072-254-9300（直通）
E-mail：nomura@chemeng.osakafu-u.ac.jp